

製品名: CA9 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80934**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	50kDa

抗原情報

遺伝子名	CA9
別名	MN; CAIX; CA9
遺伝子 ID	768.0
SwissProt ID	Q16790
免疫原	大腸菌で発現したヒト CA9 の精製された組み換え断片。

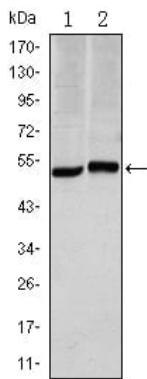
背景

CA IX は膜貫通タンパク質であり、腫瘍関連炭酸脱水酵素アイソザイムとして唯一知られています。全ての明細胞腎細胞癌で発現しますが、正常腎やその他のほとんどの正常組織では検出されません。細胞増殖および形質転換に関与している可能性があります。二酸

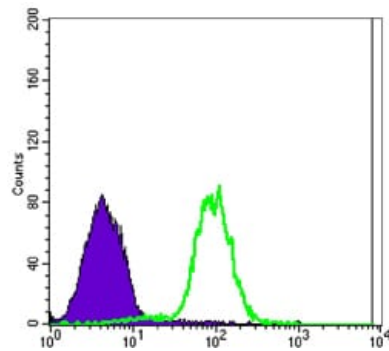
化炭素の可逆的な水和反応です。pH 調節に関与しています。細胞増殖および形質転換の制御に関与している可能性があります。子宮頸部腫瘍の新たな特異的バイオマーカーとなる可能性があります。組織特異性：主に癌細胞株で発現します。発現はごく少数の正常組織に限定されており、最も多く発現しているのは胃粘膜上皮細胞です。

研究分野

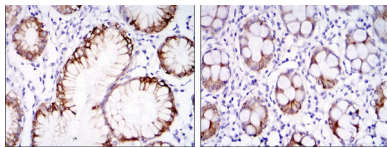
画像データ



HeLa (1) および A549 (2) 細胞溶解物に対する CA9 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CA9 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (紫) を使用した NTERA-2 細胞のフローサイトメトリー分析。



CA9 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト胃組織 (左) と結腸組織 (右) の免疫組織化学分析。